

平成23年11月15日
東北地方整備局

リエゾン(災害対策現地情報連絡員) 協定の締結状況について

東北地方整備局では、的確かつ迅速な災害対応支援のため、自治体と「災害時における情報交換に関する協定（リエゾン協定）」の締結を行っております。

この度、現在の締結状況をとりとまとめましたのでお知らせします。

○東日本大震災での活動

本年3月11日に発生した東日本大震災では、太平洋沿岸に大津波が押し寄せ広域的に甚大な被害が発生したことを受け、東北地方整備局では発災直後から協定に基づきリエゾンを派遣しました。（計31市町村へ派遣）

リエゾン協定を締結していた市町村においては、リエゾン受入や情報共有が円滑に行われ、その後の自治体支援の迅速な対応に結びつきました。

- ・資料－1 リエゾン協定締結状況
- ・資料－2 東日本大震災における派遣自治体
- ・資料－3 東日本大震災におけるリエゾンの支援活動

(発表記者先) 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

(問い合わせ先)

東北地方整備局 企画部 防災対策官 木村 信悦 (内線3125)
企画部 防災課長 佐藤 和徳 (内線3411)

住所：仙台市青葉区二日町9-15 電話022-225-2171

■リエゾン協定締結状況

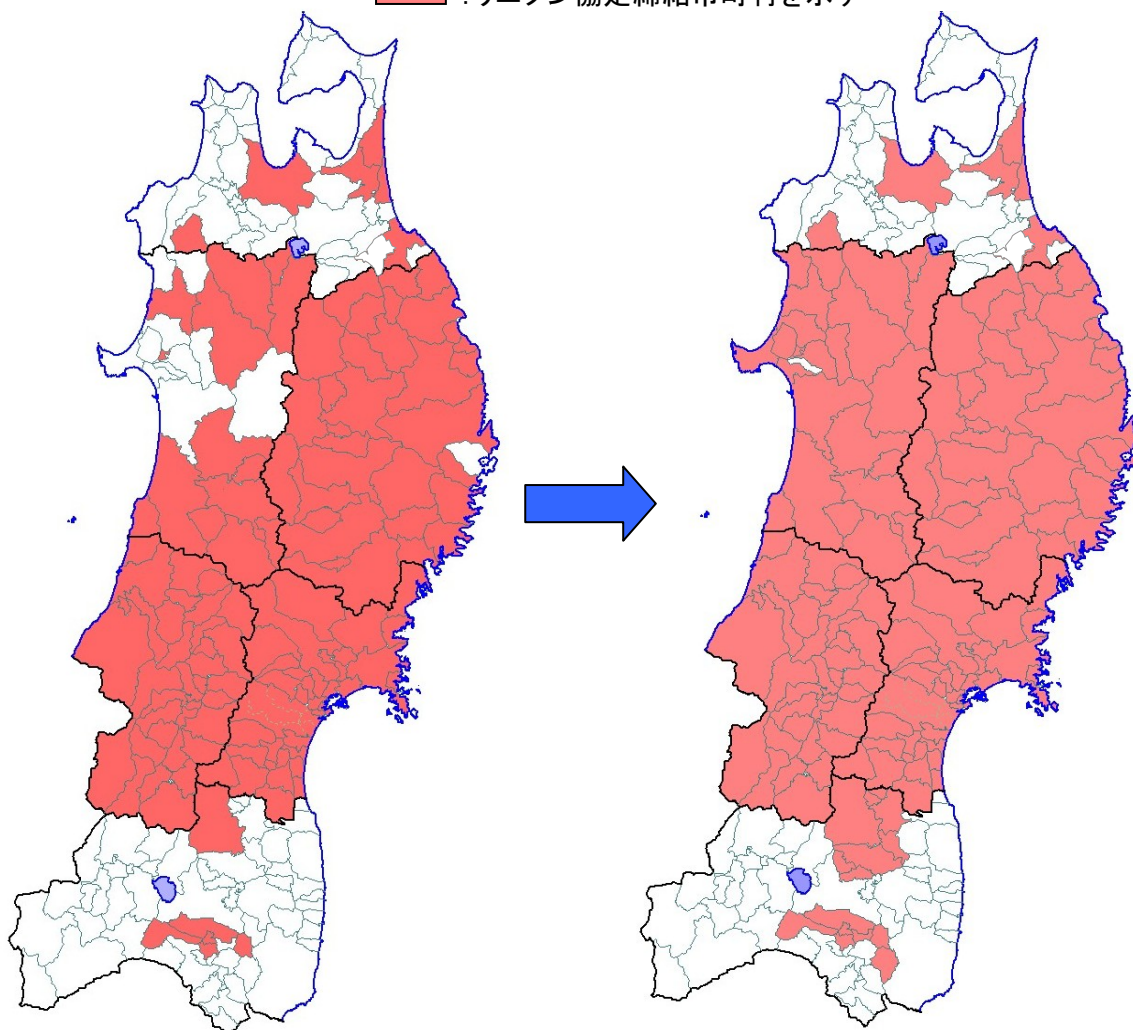
平成23年11月11日現在

都道府県名	市町村数		協定済数		協定状況	
	3/11時点	現在	3/11時点	現在	3/11時点	現在
青森県	40	40	6	6	15.0%	15.0%
岩手県	34	33	33	33	97.1%	100.0%
宮城県	35	35	35	35	100.0%	100.0%
秋田県	25	25	14	24	56.0%	96.0%
山形県	35	35	35	35	100.0%	100.0%
福島県	59	59	6	15	10.2%	25.4%
合計	228	227	129	148	56.6%	65.2%
			増 19市町村			

H23.3.11時点の締結状況

H23.11.11現在の締結状況

■ :リエゾン協定締結市町村を示す

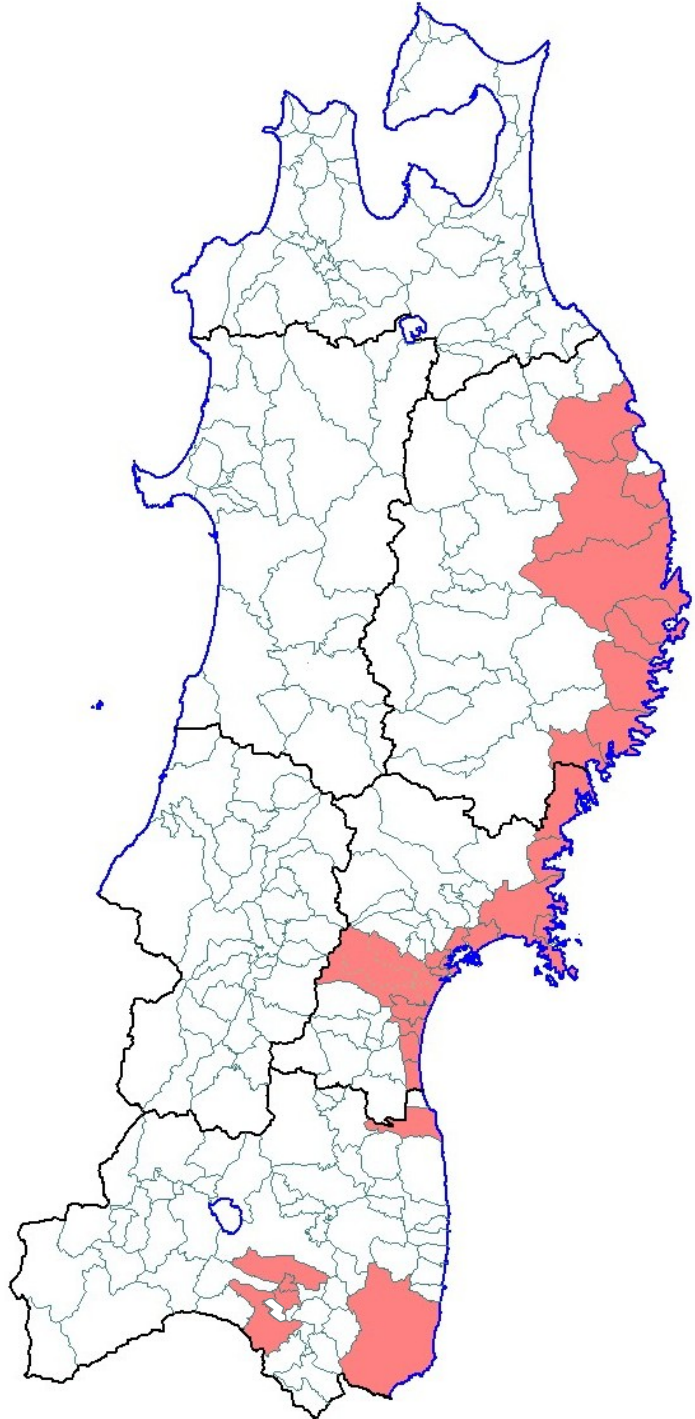


H23.3.11以降に協定締結した市町村

岩手県	山田町
秋田県	秋田市、大潟村、潟上市、鹿角市、上小阿仁村、五城目町、仙北市、八峰町、藤里町、三種町
福島県	大玉村、川俣町、国見町、桑折町、玉川村、伊達市、二本松市、古殿町、本宮市

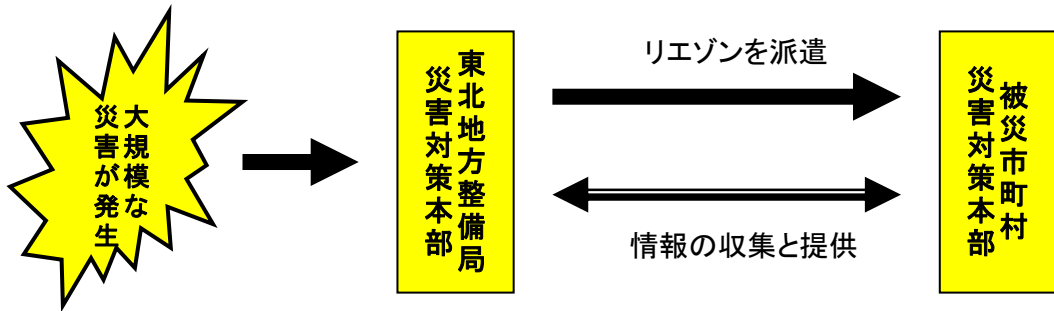
■東日本大震災におけるリエゾン派遣自治体

岩手県	宮古市
	大船渡市
	久慈市
	陸前高田市
	釜石市
	大槌町
	山田町
	岩泉町
	田野畑村
	野田村
宮城県	仙台市
	石巻市
	塩竈市
	気仙沼市
	名取市
	多賀城市
	岩沼市
	東松島市
	亘理町
	山元町
	松島町
	七ヶ浜町
	利府町
	女川町
	南三陸町
福島県	相馬市
	いわき市
	鏡石町
	須賀川市
	白河市
	矢吹町
計 31市町村	



東日本大震災におけるリエゾン（災害対策現地情報連絡員）支援活動

※リエゾン（Liaison、「つなぐ」という意味のフランス語）



[東日本大震災における支援活動]

- 東日本大震災では、地方公共団体への支援活動を円滑に実施するため、青森県庁、岩手県庁、宮城県庁、福島県庁、31市町村の災害対策本部等に対して「リエゾン」を派遣しました。
(ピーク時96人、発災直後から6/30まで延べ3,916人・日)
- 自治体ニーズを的確に把握し、リエゾン自ら関係機関との現地調整等を実施するなど、各自治体への支援を円滑に実施することができました。



山田町での活動状況
(タンク撤去の現地調整)



東松島市での活動状況
(支援物資の取り次ぎ)

→ 次ページへ続く

[東日本大震災における支援活動]



災害対策本部における情報収集
(気仙沼市)



南三陸町での活動状況
(排水ポンプ車の現地調整)



津波により流出した気仙大橋
(ヘリによる調査結果を情報提供)



TEC-FORCEの活動状況
(被災状況を共有)